

銀賞 佐竹俊彦君

北海学園大学工学部建築学科 記憶の中継点

街の再生という今日的な問題意識に立ちながら、内部空間と街路とのインターフェースとしての装置を、人を納める棚的空間を集積する形で建築的に表現している。これらの新たなコミュニケーション・ツールとしての物理的空間群が相互にリンクしあう仕組みがより表現できたら、説得力が増したろう。CGでの表現力が平面図、立面図にも同じくらい必要です。

(文責：上遠野 克)